

平成20年10月31日

報道機関 各位

熊 本 大 学

平成21年度法学部第3年次編入学試験における出題ミスについて

熊本大学で平成20年10月25日(土)に実施した標記試験に際し、英語(受験者42名)の試験(13時~15時)において、試験後(10月30日)に受験生が在学している専門学校の教員から、問題1の問い4について、問題の内容と設問が対応しないのではないかと問い合わせがあり、法学部で確認したところ誤りであること、また、この確認作業中にスペル・ミスがあることも併せて判明しました。

本件についての概要を、下記のとおりお知らせします。

記

1. ミスの内容

問題文中に誤りがあった。

「問題1」の文中(問い4関係)

【誤】 Kitakyushu

【正】 Kagoshima

「問題2」および「問題3」に、次のとおり、スペル・ミスがあった。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ・【誤】 legimate | 【正】 legitimate |
| ・【誤】 indusutrial | 【正】 industrial |
| ・【誤】 indutrialisation | 【正】 industrialisation |
| ・【誤】 INTRODUCTION | 【正】 INTRODUCTION |

2. 当該問題の抜粋

With regard to railway , the section of the Kyushu Bullet Train Kagoshima Line between Shin Yatsushiro Station and Kagoshima Chuo Station was opened in March 2004 and has reduced railway travel time between the cities of Fukuoka and Kitakyushu by approximately 1 hour and 30 minutes . Furthermore , the Hakata Station to Kagoshima Chuo Station section of the Kyushu Bullet Line Project in its entirety is expected to open by 2011 , thus projecting an increasing amount of traffic activity between Fukuoka , Kumamoto and Kagoshima .

問い4 . 九州新幹線鹿児島ルートの新八代~鹿児島中央駅間はいつ部分開業し、福岡市と鹿児島間の鉄道での所要時間はどの程度短縮されたのが答えなさい。

3. ミスへの対応

直ちに学長はじめ関係者で対応策を検討した結果、ミスのあった箇所に関する問題1の問い4については、受験生の不利益にならないよう、いずれも正解扱いとする。

また、スペル・ミスについては、関係者で協議の上、いずれも解答には支障がないと判断したため、特段の措置は講じないこととする。

4. 受験者への対応

受験者へは、法学部長名でお詫びの文書を郵送する。

【本件に関する問い合わせ先】

熊本大学法学部

TEL:096-342-2311

